

はとまめだより



平成 27 年 10 月

NO. 28

宮城の里デイサービスセンター発行
(赤城育心こども園隣り)
☎ 027(230)4131
<http://www.ikukei.or.jp>

『かわいいプレゼント』



敬老の日の週、こども園のお友だちがプレゼントを持って遊びにきてくれました。
♪歌のプレゼント♪に子どもたちがあかね色に染めてくれた手作りのハンカチ
どちらも心のこもったプレゼントです。子どもたちのパワーをもらっておじいちゃんおばあちゃんは元気いっぱいです。ありがとう♡

『デイサービスが養蚕場に…』



富岡製糸場で行っている養蚕体験に参加した職員が蚕をデイサービスに持って来てくれました。

デイサービスには養蚕農家をされていた利用者さんが多く、蚕の成長に悩む職員に「人工のエサはダメだな！本物の桑の葉じゃないと、あとは温度管理が大切なんだよ！」とアドバイスをしてくれました。

「こんな所で蚕を見られるなんて夢にも思わなかったよ」と話してくれた利用者さん。なつかしい思い出話をたくさん聞かせてくださいました。



『レクリエーション紹介』



毎月利用者さんに取り組んでいただいているカレンダー作りです。見本をみながらオリジナルのカレンダーに仕上げしていきます。

手指の機能回復にも効果的ですし、絵柄からいろんな会話で盛りあがるのが魅力のレクリエーションです。



社会福祉法人 育恵会

宮城の里デイサービスセンター

前橋市市之関町401(赤城育心こども園隣) ☎ 230-4131

介護で困ったら、まず相談・・・宮城の里居宅介護支援事業所 ☎230-4107

読んでみよう！

認知症

家族の接し方 10ヶ条

1. なじみの関係

顔なじみの関係が、落ち着きと安心を与えます。

2. 心の受容

本人の思いを温かく受け止めることが大切です。

3. 心のゆとり

怒らずに相手に合わせて介護者もゆとりを持つことが大切です。

4. 説得より納得

理屈で押し伏せるより、納得をしてもらえる会話を心がけることが大切です。

5. 意欲の活性化

本人をイキイキさせるよい刺激（趣味や軽運動など）を取り入れていきましょう。

6. 孤独にしない

寝たきりや孤独にしない気づかいをしていきましょう。

7. 人格の尊重

本人が傷つかないように、プライドやプライバシーを守っていきましょう。

8. 過去の体験は心のよりどころ

本人の過去に起きたできごと・体験は、

心のよりどころです。聞いたことのあるお話にも、付き合う気持ちを持つことが大事です。

9. 急激な変化を避ける

今までの住環境が急変することに対応することが難しになります。ストレスも多くなり混乱の原因にもなります。できる限り、今の生活を守ってあげましょう。

10. 事故の防止を

いままでの生活では危険ではなかったものが、心身状態の変化により、危険なものがふえてきます。事故の予見をして、細かな工夫や気配りが必要です。

(出典 公益財団法人 認知症予防財団)

介護は、ひとりで悩むより、一刻も早く、相談することで、自分も、本人も楽になります。ご様子が何か変！ということがありましたら、遠慮無くご相談ください。



赤城育心こども園の子どもたちが、鍋割山登山に出かけます。

デイサービスセンターを通過して、「いってきます！」と大きな声で、ご利用者さんへあいさつをして、ご利用されている方の「気をつけて！」

の声とともにでかけていきました。

秋から冬にかけて 脱水症の第二ピークです。

暑い日もほとんどなくなり、汗がでることも少なくなりました。その分、水分を摂ることを減らす方がふえてきています。実は、夏も冬も、人が必要とする水分量はあまり変わりません。これからの季節は、空気が乾燥することにより、人の水分も奪われていきます。肌がカサカサする、弾力がなくなる、といった原因は、初期の脱水症の症状とすることがあります。



※病気等で、水分制限のある方は、医師の指示に従いましょう。

ボランティアご紹介

10月にボランティアに見えられた団体・個人をご紹介します。

・ハーモニカ (大崎小夜子様)

・ウクレレ (阿久沢幸子様)

・宮城地区民生委員

・地域福祉研究委員会メンバー

・ポップデリオ (ポップス尺八)

・宮城地区ボランティア協議会

・大正琴バンド フラワーショップ

・他、有志のみなさま (順不同)

楽しいひと時、

ご協力に心より感謝いたします。

インフルエンザ・ノロウイルス等の流行期となりましたら、感染予防と拡大防止のためマスク着用や消毒の徹底を強化実施します。ボランティア等の来所者にもお願いすることがありますので、ご理解・ご協力をお願いします。